

## 活動報告（9月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：キャベツ10ha規模経営モデル作成のための苗生産状況調査を実施しました

日時：令和4年9月13日（火）

場所：静岡県浜松市



聞き取り調査の様子

西部農林事務所では、中心経営体の経営基盤の強化を図るため、スマート農業導入による10ha規模のキャベツ経営モデルの検討をしています。

9月13日（火）、JAとぴあ浜松総合育苗センター（浜松市東区）にて、キャベツ農家に配布する苗生産の実態について聞き取り調査を実施しました。

現在、育苗センターでは、播種苗（播種2日後渡し）と発芽苗（播種7日後渡し）を生産しており、キャベツ農家の育苗の労働時間短縮とコスト削減に役立てています。

今後はキャベツ作付け拡大に伴う苗供給体制をどのようにしていくかが課題となります。

引き続き、西部農林事務所では、中心経営体の基盤強化によるキャベツの生産振興を支援していきます。